

わたしたちゲイルは、大阪京町堀を拠点とした企画・デザイン・編集会社
スタッフによる日常を綴ったブログマガジン「藝風日和」をご紹介します



若者が古本屋に行くのをよく見かける、古本屋ならではの魅力と
昭和レトロが流行している時代、や文化が反映されていて、
懐かしさを感じることができるからではないだろうか。

GALE みんなのお話

「私の中の書籍

紙と活字はやめられない」

最近通勤や営業で電車に乗っていると久しく見なかった紙の書籍を読む人をよく見かける。

巷でブームになっている昭和レトロ帰りの一つなのだろうか分からないが、年配の方かと思いきやこれが結構若い女性に多い。

思い返せば私にとつての書籍の歴史と言えば幼児の頃の絵本から始まり、小学生時代は漫画に埋もれ、中学で初めて文学作品に目覚め高校、大学と読みまくっていた。因みに初めての文学作品デビューは中一の時に読んだ伊藤左千夫氏の「野菊の墓」だった。

まずはページ数の少ない本から慣れようという軽い気持ちで選んだのだが、未だ純粋無垢だった私はいたく感動して涙したのを覚えている。

そこから純文学の面白さにハマった。大人になるにつれいろいろなジャンルの書籍を読んでいたが、いつしか気が付くとここ10年程は電車に本を持ち込むことが無くなっていた。

なのでちらほら復活している紙書籍リーダーに負けじと私も最近また通勤時に紙のページをめくりインクの活字を追っている。

文・石倉慎二



よもやま話

「ペン字で読む広辞苑」

私が唯一地味にやり続けているラ
イフワークとして広辞苑をなぞるペ
ン字練習というものが有る。

その名の通り広辞苑の中の語句でペ
ン字練習をするというもので、珍し
い漢字、面白い意味や読み方の漢字
などを勝手にチョイスして1日4文
字くらいのペースで続けている。

単に字の練習をするより語彙の意味
や知識を得られて一石二鳥という発
想で1ページから始め、現在996
ページと1000ページの目の前ま
で来た。ここまでにかかった歳月は
かれこれ15年程である。基本的に
は毎日朝出かける前に行つたが都
合により飛ばす日も当然ある。或る
漢字を書いているとその説明文中に
意味不明の語句が出てくる。すると
その字を調べる為に別のページに飛
んで調べる。

意味が分からないまま字だけを書
くということはない。これだけ続
けているのだからさぞかし字は上達
していると思うなれ、その日の気
分や感情によって字というものは美
しくも醜くもなる。おそらく最後の
3000ページまで到達したとして
もそれは変わらない気がする。



文・石倉慎二

日常とデザイン2

みなさんは紙バックを捨てるとき、
そのまま捨てますか？それともた
んでから捨てますか？きちんとた
むと「たんでくれてありがとう」と
いうメッセージが現れます。

すべての紙バックではありませんが、
見ると嬉しくなり、またたまたまく
ります。ささやかなことですが、気づ
くと心地よいデザインです。たまたま
ることが目的なら「たんでくだ
さい」と書くはずなのに、たんでくれ
た人への感謝の気持ちが伝わる優し
いデザイン、見直してみようかな、



文・山田裕司

手前味噌な話

手前味噌な話なんです、テレビ
ドラマを見るのが好きなんですよ。
今、はまっているのが中井貴一と
小泉今日子が主演する「続・続・最
後から二番目の恋」なんです。

二人のコミカルなやりとりも絶
妙なんだが、このドラマ、名言にあ
ふれている。

例えば「人生とは自分の未来に恋
すること」。

おっさんの私なのに、妙に共感で
きるのだ。まだまだ楽しい出来事が
一杯未来に詰まっています、それに恋
い焦がれる私。気持ち悪いぞ、おい、
と思う、今日この頃。

文・竹原伸一郎

GALE ▶ 推しカン(company)

#6

ゲイル推しの企業さま ▶ 株式会社 光明製作所さま

推しカン
ポイント!

※社会インフラで重要な水道供給設備の分野において優れた技術で貢献し、
健全な水の流れを支える会社です。"



全国500以上の水道事業者の仕様・用途に
応じて、一貫した製品づくりを手掛けています。



リユースシステム REUSE SYSTEM

環境負荷の低減・リサイクルを推進するため、何
度も再利用できる仮設配管材料です。廃材にな
った場合の廃棄処分方法及び公害問題の解消。
資材費、労力費の削減、工期短縮によるコスト
ダウンに貢献し仮設配管工事に伴う多くのウエ
イトが軽減できる配水用ポリエチレン管を採用
したのが仮設配管資材レンタルシステムです。軽
量で扱いやすく、柔軟性がある配水用ポリエ
チレン管と、KOMEIオリジナルの接続方法で施
工性が良いと多くの評価をいただいております。



豊かな生活を明日へつなぐ。

CONNECTING A BEAUTIFUL LIFE TO TOMORROW.

品質と環境の経営、高付加価値な製品づくり。

昭和22年の創業以来、当社は各地域の水道事業のニーズ、あ
るいは各時代の要請に応えつつ、常に付加価値の高い製品づく
りに挑戦してきました。

KOMEIの特色は、何よりも品質の高さにあると自負しています。
長年の歴史の中で磨きぬかれた技術とノウハウから生まれる製
品は、高い信頼を得ており、安心・安全な水の供給に大きな役割
を果たしています。

新聞広告制作させていただきました (^ ^)

produced
by
GALE

KOMEI 株式会社 光明製作所

本社／関東営業所／広島営業所／福岡営業所／札幌営業所
〒594-1144 大阪府和泉市テクノステージ1-4-20

TEL:0725-51-3000
https://www.komei-ss.co.jp/

媒体・メディアの企画制作で重視するのが「その媒体が誰を幸せにして、何が変わるのか」。

伝えたい人にある、見えないけれど大事な思い(志)を媒介し、そしてそれがどんな物語につながっていくのかを想像して言葉化・意匠化に
取り組みます。クリエイティブは目的ではなく手段。

そして「幸せ」という目的のために、私たちはその志を共働するパートナーとして最大限の力を尽くします。